

せんだいし

仙台市



■仙台市暮らしのデータ

- 人口: 1,094,520人
- 世帯数: 540,158世帯
- 保育施設等の数: 421所
- 小学校の数: 125校
- 中学校の数: 74校
- 病院の数: 56院
- 一般診療所の数: 939所

(人口、世帯数、保育施設等の数は令和5年4月1日時点)
(小学校、中学校の数は令和4年5月1日時点)
(病院、一般診療所の数は令和2年10月1日時点)

お問い合わせ

●仙台市まちづくり政策局政策企画部政策企画課

☎022-214-1245

〒980-8671

宮城県仙台市青葉区国分町三丁目7-1



ホームページ

豊かな自然と都市機能が調和した 住みやすいまち

仙台市は、1601年伊達政宗公によって築かれ、東北地方の玄関口、そして経済・文化の中心地として繁栄してきました。街中には緑があふれ、中心部を流れる広瀬川とともに都心にいながら自然を満喫することができる“杜の都”です。また、公共交通を中心とした利便性の高い交通体系のもと、郊外の良好な生活環境を維持しながら都心や拠点に高度な機能を集約した、誰もが快適に暮らし活動できるまちです。その上、四季を通じてさまざまなイベントが開催される楽しいまちです。



〈杜の都 仙台〉

豊かな自然と都市とが共存する住みやすいまち、仙台。



〈仙台のイベント〉

仙台七夕まつり、SENDAI光のパージェント等、春夏秋冬イベントが盛りだくさん。

▶ 動画もチェック!



生活交通情報

市内はJR東北本線をはじめJR各線と市営地下鉄南北線・東西線が仙台駅を中心に延びており、これら鉄道を補完するように路線バスが運行され、市内の移動は非常に便利になっています。

＼こんな人におすすめ!／

色んなことに
チャレンジしたい方

自然と街中
どちらも楽しみたい方

スポーツやイベント
が好きな方

住まい

住宅取得支援

- 【新築向け】ZEH住宅またはZEH+住宅であり、かつ「市独自の断熱基準」を満たす住宅の取得にかかる費用の一部を補助



- 環境局 地球温暖化対策推進課
☎022-214-8232

リフォーム支援

- 【改修向け】住宅の断熱性能を高める改修工事に要する経費の一部を補助



- 環境局 地球温暖化対策推進課
☎022-214-8232

子育て

医療費助成

- 中学3年生まで入院・通院に係る医療費（保険診療に限る）の自己負担額を助成。小学生・中学生は一部負担金あり。一部負担金は、通院で初診・初検料算定時500円、入院は1日500円（最大10日分）。所得制限なし
- 子ども若者局 子ども支援給付課
☎022-214-8202

- 障害のある方に対し、保険診療による医療費の自己負担額の全部または一部を助成。（身体・知的・精神障害者対象。障害程度、所得による要件あり）
- 健康福祉局 障害企画課
☎022-214-6135

出産支援

- 市内在住で妊娠している方は、妊娠中に1回無料で市内の登録歯科医療機関で歯科健診の受診が可能
- 子ども若者局 子ども家庭保健課
☎022-214-8606
- 計14回分の妊婦健康診査の費用を助成（多胎児妊婦の場合は、計27回まで費用助成）。里帰りのために県外の医療機関を受診した場合は、受診後に申請することで助成が可能
- 遺伝についての不安や悩みを持つ者に対して、結婚や妊娠への適切な判断ができるように、区役所等における一次相談及び臨床専門医による二次相談を実施
- 子ども若者局 子ども家庭保健課
☎022-214-8189

子育て支援

【育児費用負担軽減】

- 子育てに役立つ育児用品や仙台ゆかりの品などが選べる3万円分のオンラインのカタログギフトを送付し、子どもが生まれた家庭を祝福する
- 
- 子ども若者局 子育て応援プロジェクト推進担当
☎022-214-2129

- 出産後に、疲労や育児不安、家族のサポートが得られないなどの理由で、育児等の支援が必要な方を対象に、所得に応じた利用料を支払うことで、母体の休息や育児指導等のサービスが受けられる。宿泊・日帰り(病院・診療所・助産所)または、訪問(助産師)がある

■ 子育て支援センター 子育て支援課

☎022-214-8189

【生活支援】

- 子育てに関する行政サービスのほか、子育て関連施設やお子さんとお出かけしやすいお店のマップ、親子で楽しめるイベント等、さまざまな情報をウェブ/アプリで発信



■ 子育て支援センター 子育て支援プロジェクト推進担当

☎022-214-2129

- 就労等により放課後等に保護者が家庭にいない小学生の児童を対象に、児童館等において適切な遊びや生活の場を提供

■ 子育て支援センター 児童クラブ事業推進課

☎022-214-8176

【交流・相談支援】

- 子育てふれあいプラザ等(のびすく)において、乳幼児親子の交流の場の提供、乳幼児の一時預かり、子育てに関する相談支援等、情報提供等を実施



■ 子育て支援センター 総務課 ☎022-214-8790

- 市内27か所に設置している地域子育て支援センター(室)で、育児に関する専門的な機能を生かし、気軽に利用できる育児相談などの育児支援事業を無料で実施



■ 子育て支援センター 運営支援課

☎022-214-8487

就学・教育支援

- 第3子以降の小学校入学時に、申請のあった仙台市内に住所を有する保護者等に対し、祝金3万円を支給

■ 子育て支援センター 子育て支援給付課

☎022-214-2133

- 経済的理由のため就学困難な公立小・中学校の児童生徒の保護者に対して、学用品費、修学旅行費、学校給食費等を援助する就学援助を実施

■ 教育局 学事課 ☎022-214-8861



就職支援

- 首都圏等の人材のUIターン就職を促進するため、対面でのイベント等を開催

- 仙台市の産業を担う人材の確保・若者の地元定着を目的として、認定を受けた企業への就職を条件に、入社後3年間の奨学金返還を支援



■ 経済局 商業・雇用支援課

☎022-214-1007

- 「SENDAI INC.」を通じた市内IT企業等に関する情報発信



- 首都圏等の大学生や専門学校生のUIターン就職も対象として、仙台市内で合同業界説明会を開催
- 経済局 産業振興課 ☎022-214-8263

起業支援

- 新事業創出支援融資(起業家支援資金)による開業資金の貸付



- 経済局 中小企業支援課 ☎022-214-1003

- 仙台市起業支援センターによる起業相談・起業支援情報の発信



- 「OHU/MORI」ポータルサイトを通じた起業に関する情報発信



- 仙台・東北での起業を促進するため、専門スキルを持った人材と仙台・東北の起業家のマッチングイベントを首都圏で開催
- 経済局 スタートアップ支援課 ☎022-214-8278

就農支援

- 6次産業化に係る総合的な支援
- せんだい農業園芸センターみどりの杜での栽培技術・農業経営等に関する研修



- 経済局 農政企画課 ☎022-214-8266

- 小規模農業用機械導入費用の一部を助成。(事業費の1/2、上限額10万円)
- パイプハウス設置費用の一部を助成。(上限額あり)



- 経済局 農業振興課 ☎022-214-7327

しおがまし

塩竈市



■塩竈市暮らしのデータ

- 人口：52,296人
- 世帯数：24,058世帯
- 保育施設等の数：13所
- 小学校の数：7校
- 中学校の数：5校
- 病院の数：4院
- 一般診療所の数：42所

令和5年4月1日時点

お問い合わせ

●塩竈市総務部政策課政策企画係

☎022-355-5631

〒985-8501

宮城県塩竈市旭町1番1号



ホームページ

海と社(やしろ)に育まれる 楽しい塩竈

塩竈市は宮城県のほぼ中央、仙台市と日本三景で知られる松島との中間に位置しています。陸奥国一之宮として1,200年以上の歴史がある鹽竈神社の門前町として、また国内有数の港町として栄えてきました。

新鮮な海の幸を使った寿司店が数多く並び、地酒や笹かまぼこ、藻塩を使ったスイーツなど食のまちとしても魅力的です。また、古くから松島観光の玄関口としても知られており、「奥の細道」には松尾芭蕉が塩竈から松島へ舟で渡ったことが綴られています。



〈塩竈みなと祭〉[日本三大船祭り]の一つ。御神輿を乗せた船が松島湾を巡幸。



〈塩釜水産物仲卸市場〉新鮮な魚介類と豊富な食材が勢揃いしています。

🚗 生活交通情報

仙台市
との
距離感

- ・電車：JR仙台駅～本塩釜駅(JR仙石線) 29分
JR仙台駅～塩釜駅(JR東北本線) 17分
- ・車：国道45号線 約40分

地域内の
移動手段

市内にはJR仙石線の駅が3つ、JR東北本線の駅が1つあり仙台市からのアクセスも良く、とても便利です。市内循環バスとして「しおナビ100円バス」と「NEWしおナビ100円バス」が運行しています。

＼こんな人におすすめ！／

寿司に目が無い方

のびのびと子どもを
育てたい方

島遊びを
楽しみたい方

住まい

空き家情報

- 空き家を「売りたい」「貸したい」とお考えの所有者に物件を市に登録していただき、空き家を「買いたい」「借りたい」とお考えの利用希望者に情報提供する制度(市では売買等に関する交渉及び契約等の媒介行為は行わない。)

■まちづくり・建築課 ☎022-364-2510

住宅取得支援

- 子育て・三世代同居近居住宅取得支援事業：市外から転入し、市内に新たに住宅を取得し居住する方のうち、一定の条件を満たした方に住宅取得費を補助(上限あり)

■政策課 ☎022-355-5631

- 地域優良賃貸住宅：子育て世代(18歳未満の子供のいる世帯)を対象とした家族世帯向け賃貸住宅を運営

- 所有者が空き家バンク制度に登録する空き家の住宅状況調査を行う際、その調査経費を補助する(上限あり)

■まちづくり・建築課 ☎022-364-2510

子育て

医療費助成

- 塩竈市子ども医療費助成制度：子どもが健康保険を利用して、医療機関等を受診された場合や保険薬局で薬を受け取った場合に、入・通院にかかる医療費の自己負担額を助成

■保険年金課 ☎022-355-6519

出産支援

- “こんにちは赤ちゃん”誕生お祝いギフト贈呈事業：塩竈市で生まれた赤ちゃんとその家族を祝福し、お客様の健やかな成長を願い、お祝いギフトを贈呈

■子ども未来課 ☎022-355-7610

子育て支援

- 地域子育て支援センター事業：乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を提供

■子ども未来課(しおがま子育て支援センター「こころん」) ☎022-363-3630

- ファミリーサポート事業：子どもを預かってほしい方、預かることのできる方の相互の信頼関係のもとに子育てを助け合う事業

- 藤倉児童館運営事業：子どもたちに健全な遊びを与え、児童の健全育成を増進し、情操を豊かにするための施設として、児童館を自由解放

- 放課後児童クラブ運営事業：保護者が就労などにより昼間家庭にいない小学生の児童を対象に、児童健全育成を図ることを目的とし、授業終了時間に合わせて各学校で開設

■子ども未来課(子ども企画係)
☎022-355-7610



仕事

起業支援

- 塩竈市シャッターオープン・プラス事業：中心市街地の空き店舗1階を賃借し起業する方(一部既起業者含む)で、地域資源を活用または商業復興、にぎわい創出に寄与する事業をする方を支援(諸条件、審査選考あり)
 - 塩竈市商人塾：市内の商店主や塩竈で起業をお考えの方を対象に、商店の底力をつける実践的な講座や地域に根差した持続的な商売のヒントを学ぶ講座を実施
- 商工観光課 ☎022-364-1124

その他

結婚支援

- 塩竈市婚活支援補助事業：結婚を希望する方々の新たな出会いを応援するため、『みやぎ結婚支援センター「みやマリ!」』への入会登録料を一部補助
- 政策課 ☎022-355-5631
- 塩竈市新婚さんいらっしやい事業：塩竈市に婚姻届を提出した世帯へ結婚祝金を支給
- 市民課 ☎022-355-6494



なとりし

名取市



■名取市暮らしのデータ

- 人口：79,519人
- 世帯数：33,000世帯
- 保育施設等の数：28所
- 小学校の数：10校
- 中学校の数：4校
- 義務教育学校の数：1校
- 病院の数：4院
- 一般診療所の数：47所

令和5年4月1日時点

お問い合わせ

●名取市企画部なとりの魅力創生課魅力創生係

☎022-724-7182

〒981-1292

宮城県名取市増田字柳田80



ホームページ

豊かな自然と便利な生活空間に 包まれた快適で住みやすいまち

名取市は、宮城県の中央部に位置し、東北の中核都市である仙台市に隣接しています。仙台駅まで電車で約13分という環境にありながら、東は太平洋に面し、西部には広大な山並みが広がるなど豊かな自然に囲まれ、冬でも雪が少ない温暖な気候もあって、快適で過ごしやすいまちが形成されています。また、郊外型の商業施設が多く立地しており、買い物や生活にも便利で住みやすいまちです。

〈仙台空港〉

運営の民営化によりますます発展を続ける東北の空の玄関口



〈かわまちてらす閣上〉

名取川沿いの新たな商店街。川辺のテラスで飲食も楽しめる憩いの場



生活交通情報

仙台市との距離感

- ・電車：約13分 (JR仙台駅～名取駅 (東北本線、仙台空港アクセス線))
- ・車：約30分 (国道4号線)

地域内の移動手段

- ・電車：JR東北本線、仙台空港アクセス線が通っており、市内に5つの駅がある
- ・バス：乗合バス「なとりん号」が幹線路線と生活路線の2系統運行
一部地域では宮城交通のバスが運行
- ・車：仙台東部道路へ繋がる名取ICと名取中央SIC、仙台空港ICが市内にあり、東北自動車道へ繋がる仙台南ICには名取駅から車で約25分

＼こんな人におすすめ！／

日常生活の利便性が高く、首都圏や海外へのアクセスも便利な場所に住みたい。

海や山、緑が多い自然環境豊かなまちで生活したい。

保育施設や公園が多く、子育てに力を入れているまちで子育てしたい。

住まい

空き家情報

- 空き家の情報をホームページ等で紹介
- なとりの魅力創生課 ☎022-724-7182

住宅取得支援

- 市が指定する特定エリアに新たに住宅を購入した世帯に補助金を交付
- なとりの魅力創生課 ☎022-724-7182

子育て

医療費助成

- 子ども医療費助成制度
令和4年10月診療分より、①助成対象者を18歳まで拡大、②小学生以上の初診料500円の撤廃、③所得制限の撤廃の3つの要件を拡充
- こども支援課 ☎022-724-7119

出産支援

- 産婦健康診査助成事業として、2回分(産後2週頃及び4週頃)の健康診査にかかる費用を助成(健診1回につき5,000円上限)
- 育児ヘルプサービスでは、出産後おおむね1か月以内(それ以降になる方は要相談)を期間として、何らかの事情で日中に家庭の支援が受けられず家事や育児が困難な家庭を対象に、ヘルパーを派遣
- 保健センター ☎022-382-2456

子育て支援

- 病後児保育事業では、病気が回復してきているが安静が必要な時期に、専用の保育室で看護師・保育士が子どもをお預かりする

サービスを実施

- こども支援課 ☎022-724-7181

就学・教育支援

- 市内の公立中学校に通う生徒(義務教育学校7年生から9年生を含む)を対象として、給食費を全額免除、また、市内在住の私立中学校等に通う生徒の保護者に対して給食費相当額を助成
- 学校教育課 ☎022-724-7172

仕事

起業支援

- 市内の空き店舗を活用し、小売業や飲食業など市の指定する業種で、これから創業・開業する方に補助金を交付
- 商工観光課 ☎022-724-7150
- 市内にある空き家住宅を活用して起業する方に対して、事業費の2分の1(上限100万円)を補助
- なとりの魅力創生課 ☎022-724-7182

就農支援

- 市内で新規に農業を始めたい方に対して、その就農形態に応じた就農相談、情報提供等の支援を実施
- 農林水産課 ☎022-724-7153

その他

結婚支援

- AIを利用したマッチング等を行っている「みやぎ結婚支援センター(みやマリ)」への入会登録料の一部を補助
- なとりの魅力創生課 ☎022-724-7182

たがじょうし 多賀城市



■多賀城市暮らしのデータ

- 人口: 62,066人
- 世帯数: 28,090世帯
- 保育施設等の数: 27所
- 小学校の数: 6校
- 中学校の数: 4校
- 病院の数: 1院
- 一般診療所の数: 37所

令和5年4月1日時点

お問い合わせ

●多賀城市企画経営部企画課

☎022-368-1141

〒985-8531

宮城県多賀城市中央2丁目1番1号



ホームページ

日々のよろこびふくらむまち 史都 多賀城

宮城県のほぼ中央に位置して生活利便性が高く、日本三大史跡の一つである多賀城跡など多数の歴史遺産を有し、歴史や自然を身近に感じられるまちです。

2016年にはJR仙石線多賀城駅前に民間の書店やカフェを併設する市立図書館がリニューアルオープンし「東北随一の文化交流拠点」づくりを進めています。

古来多くの人と文化が行き交ったこの歴史ある地で、文化やアートに触れ、誰もがよろこびや楽しさを見つめられるまちづくりに取り組んでいます。



〈多賀城碑〉

日本三古碑の一つに数えられる重要文化財。

〈多賀城跡あやめまつり〉

毎年6月中旬～下旬頃に行われ、800種300万本のアヤメ、ハナショウブ、カキツバタが咲き誇ります。



生活交通情報

仙台市との距離感

- ・電車: 約20分(JR仙台駅～多賀城駅(仙石線))
- ・車: 約30分(国道45号線)

地域内の移動手段

- ・電車: JR仙石線とJR東北本線の2路線が通っており、市内外に利用可能な駅が7つあります
- ・バス: 市内を7路線(多賀城東部線、多賀城西部線、汐見台団地線、NEWしおナビ100円バス、七ヶ浜町民バスぐるりんこ、仙台市交通局2路線)が運行しています

＼こんな人におすすめ!／

歴史が好きな方

身近に文化・芸術を感じて暮らしたい方

通勤・通学の便が良いところに住みたい方

リフォーム支援

- 耐震改修費用の一部を補助
耐震改修工事のみ実施する場合：工事費の4/5(限度額100万円)
耐震改修工事に加えその他改修工事(リフォーム工事)を実施する場合：工事費の22/25(限度額110万円)
- 都市計画課 ☎022-368-1141

 子育て

医療費助成

- 満18歳を迎えた最初の3月31日までの入院及び通院の自己負担分を助成(生活保護受給者及び婚姻歴がある者を除く)
- 国保年金課 ☎022-368-1141

出産支援

- 母子健康手帳の交付、妊産婦健診助成券交付、産前産後サポート事業(ハッピー♥パパママ学級)、産後ケア事業、妊婦歯科健康診査
- 子ども家庭課 ☎022-368-1141

- 全ての妊婦や子育て家庭が安心して出産・子育てができるように、妊娠期から子育てまで一貫して相談に応じ、必要な支援につなぐ「伴走型相談支援」と子育てに係る費用の負担軽減を図るため、出産・子育て応援ギフトを支給する「経済的支援」を一体的に実施
 - ・出産応援ギフト：妊婦1人あたり5万円
 - ・子育て応援ギフト：出生児1人あたり5万円
- 伴走型相談支援：子ども家庭課
- 経済的支援：子ども政策課
☎022-368-1141

相談・交流支援

- 子育て世代包括支援センターでは、妊娠期から子育て期の切れ目ない支援・相談受付をワンストップで実施
- 食育講座、子どもの発育・発達支援(1歳児come☆かむ広場)、地域企業等との連携事業などを実施
- 電子母子手帳機能を備えた、たがじょう子育て応援アプリ「たがすく」を導入。予防接種スケジュール管理や医療機関・保育所施設検索、子育て支援情報がタイムリーに配信

たがじょう子育て応援アプリ
「たがすく」WEB版



- 母子保健サービスやライフステージごとに必要な情報をまとめた「多賀城市子育て親育ちサポートブック」を配布
- 発育や発達、健康状態等の相談として保健師、助産師、栄養士、歯科衛生士による「乳幼児健康相談」を月1回実施
- お子さんの月齢にあわせた「離乳食教室」を実施
- 子ども家庭課 ☎022-368-1141
- たがじょう子育てほっとライン
保健師、助産師による子育てに関する直通の電話相談ダイヤルです
- ☎022-368-1021

就学・教育支援

- 経済的理由により就学が困難な公立小・中学校に通う児童・生徒がいる世帯に対し、希望により、学用品費、修学旅行費、校外活動費、学校給食費、医療費等の就学援助を実施
- 教育総務課 ☎022-368-1141



起業支援

- 創業支援に係る各種相談受付
- 創業支援事業者との連携及び創業セミナー、ビジネスプランコンテスト等の実施
- 創業支援補助金により新規出店に係る初期投資費用の一部を補助
- 復興産業集積区域への新規進出事業者への税を減免
- 産業振興課 ☎022-368-1141

＼ 移住者たちの声を知りたい方はこちらをCheck! ／

M みやぎ移住・交流ガイド

エリア情報や、仕事情報、移住者インタビューなど宮城での暮らしがイメージできるコンテンツ満載です。

<https://miyagi-ijuguide.pref.miyagi.jp/>



宮城県の暮らしを
ぜひ動画でもご覧ください。



いわぬまし

岩沼市



■岩沼市暮らしのデータ

- 人口：43,545人
- 世帯数：18,815世帯
- 保育施設等の数：17所
- 小学校の数：4校
- 中学校の数：4校
- 病院の数：5院
- 一般診療所の数：24所

令和5年4月1日時点

お問い合わせ

●岩沼市政策部まちづくり政策課

☎0223-23-0386

〒989-2480

宮城県岩沼市桜一丁目6番20号



移住に関するページ



ホームページ

いちばん いいぞ いわぬま

岩沼市は、仙台市の南18kmに位置し、西の丘陵地帯から太平洋岸まで仙台平野が広がる雪が非常に少ない温暖な都市です。古くから交通の要衝として、宿場町、門前町、城下町として栄え、東北を訪れる方は必ず通ったと言われています。JR東北本線・常磐線、国道4号・6号の合流点であり、東北の玄関口である仙台空港が所在するなど、交通の便に優れた住みやすい街です。“いちばん いいぞ いわぬま”を目指し、住みよいまちづくりに取り組んでいます。



〈日本三稲荷 竹駒神社〉祭事では神輿や稚児行列など、約700人がねり歩く。



〈グリーンピア岩沼〉市街地から車で約10分。緑に囲まれた空間で里山散策やスポーツを満喫。



生活交通情報

仙台市との距離感

- ・電車：約20分（JR仙台駅～岩沼駅（東北本線・常磐線））
- ・車：約40分（国道4号）

地域内の移動手段

- ・バス：市バス（1回乗車200円、フリー乗車400円）を運行
- ・車：岩沼IC（仙台東部道路）まで市中心部から車で約5分
- ・その他：市内一部地域でデマンドタクシーを運行

＼こんな人におすすめ！／

通勤・通学に便利
なところに暮らしたい

子どもとの生活を
楽しみたい

都会と田舎の
ちょうどいいところ
に住みたい

住まい

住宅取得支援

- 雨水貯水タンク設置補助金：購入及び設置に要した費用の1/2を補助(上限2万5千円)
- 上下水道経営課 ☎0223-23-0846
- 住宅用太陽光発電システム設置補助金：自ら居住する住宅に太陽光発電システムを設置する個人への補助
- 環境課 ☎0223-23-0854

子育て

医療費助成

- 0歳から18歳到達年度の末日までの入院、通院、訪問介護
- 母子または父子家庭の親と、現にその扶養を受けている18歳までの子、父母のない児童等
- 子ども福祉課 ☎0223-23-0529
- 身体障害者手帳1～3級、精神障害者保健福祉手帳1級、療育手帳「A」をお持ちの方、療育手帳「B」をお持ちで知的障害者福祉法に定める職親に委任されている方、特別児童扶養手当の障害程度が「1級」に該当する方
上記要件に該当する方に保険診療による自己負担額を助成(詳細は窓口へ要確認)
- 社会福祉課 ☎0223-23-0509

出産支援

- 特定不妊治療費助成
- 風しんワクチン予防接種費用助成
- 妊婦健診診査費用助成
- 妊婦歯科健康診査費用助成
- 妊婦訪問・相談支援
- 新生児聴覚検査費用助成
- 産婦健康診査費用助成
- 健康増進課 ☎0223-23-0410
☎0223-23-0794

子育て支援

- おたふくかぜワクチン予防接種費用助成
- 里帰り出産等に伴う県外での定期予防接種費用助成
- 中学3年生インフルエンザワクチン予防接種費用助成
- 法定外風しん予防接種費用助成
- 乳幼児健康診査、子育てに関する相談、教室の定期的な開催
- 発育・発達に関する相談
- 産後ケア事業
- 子育てアプリによる情報発信、予防接種進捗管理等の支援
- 健康増進課 ☎0223-23-0410
☎0223-23-0794
- 出産後の家庭をボランティアが訪問し、子育て支援情報の提供や、子育てについて相談にのるなど、地域で子育てを支援
- 転入してきた親子を対象に、市内の子育て関連施設やカフェ等の紹介を行い、親同士の交流を図る「welcomeサロン」を年3回開催
- 「Happy チャイルドカレンダー」(月間)や「子育てガイドブック」(年刊)を通じて、子育て支援情報を発信

- 小学校区ごとに子育て支援センターを設置し、乳幼児親子への遊び場の提供と交流の促進
- 未来のお子さんへむけてメッセージカード作りとFMいわぬまと一緒にメッセージを収録してCDにする「ママ記念日」を年4回開催
- 子育て支援センター ☎0223-36-8762



就職支援

- ハローワーク仙台と連携した出張ハローワーク、合同企業説明会等を実施
- 産業振興課 ☎0223-23-0573

起業支援

- 岩沼市商工会等の支援機関と連携し、相談受付や創業希望者への経営計画作成を支援
- 創業希望者に対し、岩沼市商工会に登録された中心市街地空き店舗を活用(入居)して新規開業する事業者に対し、店舗改装費や賃借料を「中心市街地空き店舗活用支援事業補助金」として交付
<中心市街地空き店舗活用支援事業補助金の補助率及び補助限度額>

【店舗改装費】

補助率：2分の1

補助限度額：100万円以内(3年に分けて補助し、それぞれの限度額は1年目50万円以内、2年目30万円以内、3年目20万円以内)

【店舗賃借料】

補助率：年額の3分の2

補助限度額：年額20万円以内(補助期間は3年まで)

■産業振興課 ☎0223-23-0573

就農支援

- 経営開始資金：新規就農者に交付(最大150万円、最長3年間)
- 農林業奨励補助金：事業費10万円～100万円の1/3を助成
- 産業振興課 ☎0223-23-0537

とみやし

富谷市



富谷市暮らしのデータ

- 人口：52,215人
- 世帯数：20,237世帯
- 保育施設等の数：18所
- 小学校の数：8校
- 中学校の数：5校
- 病院の数：3院
- 一般診療所の数：27所

令和5年4月1日時点

お問い合わせ

●富谷市企画部企画政策課地域経営担当

☎022-358-0517

〒981-3392

宮城県富谷市富谷坂松田30番地



ホームページ

「住みたくなるまち日本一」を目指して

宮城県のほぼ中央部、仙台市の北隣に位置する富谷市は、約400年前に伊達政宗公の命により開宿した奥州街道の宿場町「富谷宿」を起源として発展し、2016年に市制施行により「富谷市」となりました。豊かな自然、新興住宅地、商業施設、子育て環境などが整備されており、住み良さに関して高い評価を得ています。

市ではまちづくりの将来像に掲げる「住みたくなるまち 日本一」の実現に向けて各種施策に取り組んでいます。



〈特産品ブルーベリー〉

毎年7月に市内ケーキ店の協力でブルーベリースイーツフェアを開催しています。

〈しんまち通り〉江戸時代

に宿場町として栄えたしんまち通り。歴史の面影が色濃く残ります。



生活交通情報

仙台市との距離感

- ・電車+バス：約45分（仙台市営地下鉄南北線仙台駅～泉中央駅（15分）+路線バス）
- ・車：約35分（国道4号線）

地域内の移動手段

- ・バス：路線バスに加え、コミュニティバス（市民バス）・（1回乗車100円）を運行
- ・車：富谷市役所から東北自動車道の泉ICまで約15分・大和ICまで約10分、仙台北部道路富谷ICまで約5分
- ・その他：一部地域でデマンド型交通を運行

こんな人におすすめ！

利便性が高く、
住みごこちの良い環境で
暮らしたい方

保育施設や子育て支援
が充実した環境で
暮らしたい方

地域コミュニティ活動や
まちづくりに興味のある方

住まい

空き家情報

- 空き家情報を紹介している登録事業者(不動産会社)をホームページ等で紹介
- 生活環境課 ☎022-358-0515

子育て

医療費助成

- 入院・通院に掛かる医療費を18歳まで助成(所得制限なし、一部自己負担なし)
- 子育て支援課 ☎022-358-0516

出産支援

- 妊娠期から子育て期まで支援を受けられるよう、ワンストップ拠点「子育て支援センター」を活用し、各種健診や教室、総合的な相談や支援、交流の場の提供を実施
- とみや子育て支援センター「とみここ」☎022-343-5528

子育て支援

- 就労等で保護者が家庭にいない児童を対象とした「とみや放課後児童クラブ」を全小学校の敷地内に設置
- 子育て支援課 ☎022-358-0516

就学・教育支援

- 富谷市出身で高等学校、高等専門学校、大学、短期大学、専修大学(専門課程)に在学する学生向けに無利子の奨学金貸付を実施
- 教育総務課 ☎022-358-3196

仕事

起業支援

- 富谷市まちづくり産業交流プラザで市民の想いを実現するための新しいスタイルの起業塾「富谷塾」を実施
- (株)日本政策金融公庫の創業支援関係融資に係る利子相当額(上限額10万円)を3年間補助
- 市内の空き店舗等を利用する新規創業者に対して店舗取得費・改装費(初年度のみ)の1/2以内を補助(上限額100万円)
- 市内の空き店舗等を利用する新規創業者に対して店舗等賃貸借料月額の1/2以内(上限額2万円)を36ヶ月補助
- 産業観光課 ☎022-358-0524

その他

結婚支援

- 黒川地区の市町村が連携して、毎月結婚相談所を開設。相談は専門のアドバイザーが行い、結婚に関する情報の提供、結婚の相談ならびに結婚相手の紹介を実施
- 富谷市農業委員会 ☎022-358-0523

外出支援

- 重度の障がいや要介護状態にある方に対して、年額1万8千円を上限としてタクシー利用券を助成
- 地域福祉課 ☎022-358-3294
- 高齢者や障がいのある方に対して、バス・地下鉄等の運賃を年間2万円分を上限(うち1割は自己負担)に助成する外出支援乗車証を交付
- 長寿福祉課 ☎022-358-0513
地域福祉課 ☎022-358-3294

わたりちょう

巨理町



■巨理町暮らしのデータ

- 人口：33,175人
- 世帯数：13,265世帯
- 保育施設等の数：14所
- 小学校の数：6校
- 中学校の数：4校
- 一般診療所の数：27所

令和5年5月1日時点

お問い合わせ

●巨理町企画課企画班

☎0223-34-0505

〒989-2393

宮城県巨理郡巨理町字悠里1番地



ホームページ

仙台まで30分! 東北の湘南 わたり

この町の魅力はなんといっても、四季折々で楽しめる「食」にあります。その代表格が、巨理町発祥の「はらこめし」。その味は、全国の食通たちをうならせるほどの逸品です。

また、サーフィンやカヌー、SUPなどのマリナクティビティを楽しむことができるほか、新たな町のイチ押しスポット「スケートボードパーク」もあります。そして、海辺の天然温泉「わたり温泉鳥の海」の湯は、別名「美人の湯」。魅力を上げたらキリがないこの町唯一の弱点は東北の中心都市「仙台市」まで30分もかかること。



(B&G海洋センター艇庫)各種マリナクティビティが楽しめます



(元祖はらこめし)鮭のはらこ(いくら)と切り身、新米を味わう、秋の味郷土料理「はらこめし」

▶動画もチェック!



🚗 生活交通情報

仙台市との距離感

- ・電車：約30分 JR仙台駅～JR巨理駅(JR常磐線)
- ・車：約40分(長町IC(仙台南部道路)～巨理IC(常磐自動車道)～国道6号)

地域内の移動手段

- ・電車：JR常磐線が通っており、町内には逢隈駅・巨理駅・浜吉田駅の3駅がある
- ・車：町中心部から常磐自動車道巨理ICまで車で約10分、常磐自動車道鳥の海SICまで車で約5分
- ・バス：町民バス「ざんか号」(1回一般200円、小中学生および高校生100円、未就学児無料)
- ・デマンド型乗合タクシーわたりん号(1回一般400円、小中学生・75歳以上200円、未就学児無料)

＼こんな人におすすめ!／

海・山・川の自然を
楽しみたい方

充実した子育て支援・
環境を望む方

温泉が好きな方

空き家情報

●空き家バンクの設置

空き家情報登録制度を設け、町内の空き家について有効活用を図ること、また、移住・定住の促進をより円滑に進めていくための事業



■町民生活課 ☎0223-34-1113



医療費助成

●入・通院の医療費について、高校3年生まで自己負担分(保険適用分)を助成

■子ども未来課 ☎0223-34-1225

出産・子育て支援

●県内の医療機関で母子健康手帳別冊の受診票(助成券)を利用すると、14回の妊婦健診(指定検査項目)と2回の産婦健診について健診料の助成

●出産で宮城県外の実家に里帰りしたために、町で交付した妊婦・産婦健康診査受診票が使用できず、自費で妊婦・産婦健診・新生児聴覚検査を受けた方に対して、費用の一部を助成

●母子健康手帳別冊の受診票を利用すると、町内の指定医療機関で妊娠中に無料で歯科健康診査の受診が可能

●定期予防接種を県外の病院で受けられる場合は、事前の申請で、接種費用の一部または全額を還付

●18歳未満の子どもの国民健康保険税の均等割額全額減免

巨理町独自施策として、子育てに係る経済的負担を軽減することを目的に国民健康保険に加入する18歳未満の子どもの国民健康保険税の均等割額(医療分・後期高齢者支援金等)を全額減免

■健康推進課 ☎0223-34-0501

●妊娠・出産に関する給付金など

○出産・子育て応援給付金

妊娠届出者へ5万円、出生児の養育者へ5万円を給付します

●わたりっこ未来応援金

第2子2万円、第3子以降3万円を給付。支給対象児童は、令和5年4月1日以降に出生し、出生後から引き続き本町に住民登録している児童。本事業は、令和7年3月31日までの2力年の事業

■子ども未来課 ☎0223-34-1225

●子育て応援わたりんナビ

巨理町子育て応援アプリに登録すると子育てに関する情報や相談の予約ができます

■子育て世代包括支援センター
☎0223-34-7505

生活支援

●町内に住所がある方に加え、出産(妊娠中)・転入予定の方も保育施設への入所を申し込むことが可能

年度内は随時受付を行っていますが、翌年度の入所申込書の受付は10~11月頃
※詳しい申込方法や利用待機児童の状況は子ども未来課へお問い合わせください

●町内の認可保育所等で保育士として働く方で、お子様の保育所入所を希望する方は優遇措置あり(優遇措置を適用しても

家庭状況により入所できない場合あり)

対象(すべて該当の方)

✓巨理町に保育士及びお子様の住所がある方(転入予定含む)

✓町内認可保育所等で保育士として1年以上働く(見込の方(内定含む))

✓勤務時間が実働週5日・1日6時間以上の方

✓町内の保育所に入所希望で、期間内(例年10~11月頃)に入所申込をされた方

※申し込みの詳細は10月頃、町ホームページでお知らせ

※保育士の求人に関する情報は、ハローワークや町ホームページでご確認ください

■子ども未来課 ☎0223-34-1225

結婚新生活支援補助

●新婚世帯を対象として住宅取得費やリフォーム代などを補助。最大60万円。婚姻時の年齢が39歳以下で、世帯の所得が500万円未満などの要件あり

■町民生活課 ☎0223-34-1113



起業支援

●新規事業者の発掘、地域商業の振興を図ることを目的とし、起業家等に対し店舗の整備費及び賃借料の一部を助成。※助成要件あり

・店舗の整備費の1/2以内(上限80万円)

・店舗賃借料の1/2以内(月額上限5万円)期間は12ヶ月

●町内で事業を営んでいる事業主、商店主に事業資金として中小企業振興資金を融資幹旋します。融資額は1,000万円、保証

料は全額町で補助します。融資利息1.9%のうち1%は町が利子補給します

■商工観光課 ☎0223-34-0513

就農支援

●農業者の確保・育成することを目的に、町外から本町に住民登録し認定新規就農者となって本町で農業に従事し、居住用として住宅を賃借した者を対象に、月額賃貸料の1/2以内、3万円を上限に最大3年間補助

就漁支援

●漁業者の確保・育成することを目的に、町外から本町に住民登録し県が実施する長期研修を受けた後本町で漁業に従事し、居住用として住宅を賃借した者を対象に、月額賃貸料の1/2以内、3万円を上限に最大3年間補助

■農林水産課 ☎0223-34-0503

その他

グリーンエネルギー自動車購入補助

●燃料電池自動車、電気自動車、プラグインハイブリッド車の購入に対する補助。最大50万円

■町民生活課 ☎0223-34-1113

住宅設備自然エネ・省エネ導入補助

●定置用蓄電池、燃料電池システム、高効率給湯器といった自然・省エネ機器等の導入に対する補助。最大10万円

■町民生活課 ☎0223-34-1113

やまもとちょう

山元町



■山元町暮らしのデータ

- 人口: 11,678人
- 世帯数: 4,819世帯
- 保育施設等の数: 3所
- 小学校の数: 4校
- 中学校の数: 1校
- 病院の数: 1院
- 一般診療所の数: 4所

令和5年4月1日時点

お問い合わせ

●山元町子育て定住推進課子育て定住推進班

☎0223-36-9835

〒989-2292

宮城県巨理郡山元町浅生原字作田山32



移住に関するページ



ホームページ

豊かな自然に恵まれた温暖なまち

宮城県の東南端に位置し、東に太平洋を望み、西に阿武隈山地が広がる温暖で自然豊かな暮らしやすい町です。電車(JR常磐線)、高速道路(常磐自動車道)が通り、交通アクセスも便利です。

特産のいちご、りんご、ぶどう(シャインマスカット)、ホッキ貝は人気が高く、地元の新鮮な農水産物の直売所「やまもと夢いちごの郷」もあります。

「子育てするなら山元町」をスローガンに、県内最高水準の住宅取得補助に加え、様々な子育て支援に取り組んでいます。



〈4大グルメ〉いちご、りんご、ぶどう(シャインマスカット)、ホッキ貝が特産品



生活交通情報

仙台市
との
距離感

- ・電車: 約45分 JR仙台駅～山下駅、約50分 JR仙台駅～坂元駅(JR常磐線)
- ・車: 約25分(長町IC(仙台南部道路)～山元IC(常磐自動車道))、約25分(仙台東IC(仙台東部道路)～山元IC(常磐自動車道))

地域内の
移動手段

- ・電車: JR常磐線が通っており、町内には2つの駅がある
- ・バス: 町民バス(3路線)を運行
- ・その他: デマンド型乗合タクシーを運行

＼こんな人におすすめ!／

子育ての環境を
充実させたい方

季節のイベントを
楽しみたい方

農業や漁業に
関わりたい方

空き家情報

- 空き家、空き地の情報をホームページで紹介



■子育て定住推進課 ☎0223-36-9835

住宅取得支援

- 新規転入者や新婚世帯、子育て世帯を対象に、住宅の新築または購入(中古住宅を含む)を補助(最大370万円)

※各種要件はホームページで紹介しています

山元町移住定住支援補助金



■子育て定住推進課 ☎0223-36-9835

リフォーム支援

- 新婚世帯や子育て世帯を対象に、最大50万円を補助(上記住宅取得支援制度(中古住宅)との併用も可)

■子育て定住推進課 ☎0223-36-9835

家賃補助

- 新規転入者で町内で新規就業する方や新婚世帯、子育て世帯を対象に、民間賃貸住宅(アパート等)の家賃を(最大2万円を24ヶ月間)補助

■子育て定住推進課 ☎0223-36-9835

医療費助成

- 子ども医療費助成
18歳の年度末まで通院及び入院の自己負担分を助成
- 母子父子家庭医療費助成
母子・父子家庭は、子どもが18歳の年度末までの通院及び入院の自己負担分を助成(所得制限や一部負担はあり)
- 障害者医療費助成
 - ・身体障害者手帳1、2級及び3級(内部疾患)をお持ちの方
 - ・療育手帳Aの交付を受けている方、また療育手帳Bの交付を受け職親に委託されている方
 - ・特別児童扶養手当1級に該当する方
 - ・精神障害者保健福祉手帳1級をお持ちの方

■保健福祉課 ☎0223-37-1113

出産支援

- ベビーバス・ベビーベッドの無料レンタル
- 出産お祝いとして町内店舗で利用できる「出産お祝い育児支援チケット」を交付(最大24,000円分)
- 出産・子育て応援給付金を支給(妊婦・子ども1人あたり各5万円)

■子育て定住推進課 ☎0223-36-9835

- 産後の授乳指導や育児相談等が受けられる日帰りデイサービスの費用を助成

■保健福祉課 ☎0223-37-1113

子育て支援

- 子育てをお願いしたい人と手伝いたい人をつなぐファミリー・サポート・センターを開設
 - 保健師や管理栄養士、看護師が常駐する山元版ネウボラ「子育て世代包括支援センター」
 - 巨理町の小児科と連携し、病児・病後児保育の利用が可能
 - ベビーマッサージ・ベビーコミュニケーション講座の無料受講
 - 1歳6～8ヶ月児健診及び3歳児健診時に絵本、知育ツールをプレゼント
 - 保育所入所児童の主食(温かいご飯)の提供(完全給食の実施)
 - 保育所でお昼寝用敷き布団やベッドを準備し、一括して布団の乾燥、消毒を実施
 - 保育所で使用するタオルを全てペーパータオルに切り替え
 - 町内私立幼稚園に入園する際の制服や学用品代を補助(一律2万円)
 - 子育て支援センターにおける育児相談・子育て関連の講座・親子イベント等の開催(親子がふれあえる機会の提供)
 - 町の子育て情報をまとめた「やまもと子育てハンドブック」の配布
 - 孫育てに役立つ情報を掲載した祖父母向けガイドブック「祖父母手帳」を配布
- 子育て定住推進課 ☎0223-36-9835

就学・教育支援

- 第3子以降の小学校入学時に入学祝い金を支給(3万円)
- 子育て定住推進課 ☎0223-36-9835
- 義務教育を受ける第2子以降の学校給食費実費全額を補助
- 教育総務課 ☎0223-37-5115

仕事

就農支援

- JA全農みやぎが、新たないちごの生産者を育成するため「いちごトレーニングセンター」を設置し、山元町を研修会場として、新規就農者研修を実施しています。詳細は町ホームページをご覧ください

【随時募集中】新規就農者研修事業
「いちごトレーニングセンター」



■農林水産課 ☎0223-37-1119

その他

結婚支援

- みやぎ結婚支援センター「みやマリ」登録料の全額を助成
- 子育て定住推進課 ☎0223-36-9835

まっしままち

松島町



■松島町暮らしのデータ

- 人口: 13,264人
- 世帯数: 5,742世帯
- 保育施設等の数: 2所
- 小学校の数: 3校
- 中学校の数: 1校
- 病院の数: 1院
- 一般診療所の数: 7所

令和5年4月1日時点

お問い合わせ

●松島町企画調整課

☎022-354-5702

〒981-0215

宮城県宮城郡松島町高城字帰命院下ー19番地
地の1



移住に関するページ



ホームページ

歴史・文化・自然と親しむ暮らしを してみませんか

松島町の風景は、広島県の宮島、京都府の天橋立と並んで日本三景に数えられ、松尾芭蕉も扶桑第一の好風(日本第一の良い景色)として称えています。また、四季を通じて異なった景観を呈する自然美と、数多くの歴史的・学術的にも価値の高い文化遺産が残され、海沿いは国の特別名勝に指定されています。さらに、瑞巖寺を中心とする寺町の雰囲気になれることができます。

歴史・文化・豊かな自然とともに暮らすライフステージ。松島町は明るい笑顔と温かいおもてなしの心で皆様をお待ちしております。



〈松島湾〉四季折々の表情を見せる松島湾



〈松島の月〉松尾芭蕉も心ひかれた松島の月

▶動画もチェック!



生活交通情報

仙台市
との
距離感

- 電車: 約25分(JR仙台駅~松島駅(東北本線))
約40分(JR仙台駅~松島海岸駅(仙石線))
- 車: 約45分(宮城県道8号仙台松島線)

地域内の
移動手段

- 電車: 東北本線と仙石線の2路線が通っており、町内には7つの駅がある
- バス: 町民バス(1回乗車一般200円、小中学生100円、70歳以上無料)を北松島線、北松島線(中廻り)、松島東線、松島西線と4路線運行
- 車: 三陸自動車道松島海岸ICまで車で約10分

\\こんな人におすすめ! /

風光明媚な土地で
暮らしたい方

スポーツやアウトドアが
好きな方

歴史文化に
興味がある方

空き家情報

- 町内の空家となっている家屋や賃貸住宅、宅地として利用できる土地等の情報を提供することにより、住宅、土地などを探している方にそれらの情報を提供し、空家等の有効活用と地域の活性化を図る

■ 企画調整課 ☎022-354-5702

住宅取得支援

- 町内に新築住宅、もしくは中古住宅を取得し、町外から転入された方を対象に、住宅取得費の10%で50万円(中古住宅の場合は25万円)を上限として補助金を交付
さらに、町内業者を利用し建築等を行った場合は、50万円を加算し、最大100万円(中古住宅は最大75万円)を交付

■ 企画調整課 ☎022-354-5702



医療費助成

- 出生から18歳に達する日の属する年度末まで、通院・入院費の自己負担分を助成(保険診療分について対象。保険適用外については対象外)

■ 町民福祉課 福祉班 ☎022-354-5706

子ども均等割額減免(国民健康保険税)

- 国民健康保険加入世帯の18歳未満の子どもにかかる国民健康保険税均等割賦課額を全額減免

■ 国民健康保険税について

財務課 税務班 ☎022-354-5703

■ 資格について

町民福祉課 町民サービス班

☎022-354-5705

出産支援

● 伴走型相談支援

妊婦・子育て家族のみなさんが、安心して出産・子育てができるよう、面談や継続的な相談等を行い、必要な支援につなぐ取り組みをしています

● 妊産婦健康診査

妊産婦健康診査受診票(助成券)を交付し、14回まで妊婦健診費用(多胎の場合は6回追加)、産婦健診費用2回分を助成。出産のため県外に里帰りし、自費で妊産婦健診を受けた方に対して費用の一部を助成

● 産後ケア事業

出産1年未満のお母さんを対象に訪問または助産院でのデイサービスによる支援を行い、産後の体調の回復をサポートします(申請が必要で、合計7回まで利用可。一部サービスに自己負担あり)

● 赤ちゃんほっとサロン

1歳未満の赤ちゃんとお母さんを対象に、赤ちゃんを囲みながらほっと一息つける時間をすこすサロン、児童館で月に1回開催中

● 新生児聴覚検査事業

新生児聴覚検査の費用を一部助成
上限8,000円で初回検査分の助成

■ 健康長寿課 健康づくり班

☎022-355-0703

子育て支援

- チャイルドシートの無料レンタル
- 留守家庭児童学級
下校後に両親や祖父母が不在で子どもを保育する人がいない家庭の、町立小学校に在籍する1～6年生の児童を各開設場所で預かる
- ファミリーサポートセンター事業
「仕事が忙しくて保育所や習い事等へお迎えに行けない等の事由により、子育ての手伝いを希望する利用会員を子育ての手伝いができる協力会員がサポートする
- 町民福祉課 こども支援班
☎022-354-5798

就学支援

- 小学校(町内・町外・特別支援学校を含む)
に入学した第3子以降の児童を養育する保護者の方へ入学祝金3万円を支給
- 町民福祉課 こども支援班
☎022-354-5798

仕事

起業支援

- 町内産業の振興及び地域経済の活性化を図るため、新たに創業を目指す方へ創業を開始するまでの必要な経費の一部を補助金として交付
- 産業観光課 産業振興班
☎022-354-5707

相談・体験

移住相談窓口

- 松島町への移住・定住に係る相談を随時受付。
- 企画調整課 ☎022-354-5702

その他

通信環境

- 光回線：全域
- ADSL：全域
- ISDN：全域
- CATV：一部



仙台エリア

しちがはままち

七ヶ浜町



■七ヶ浜町暮らしのデータ

- 人口：18,014人
- 世帯数：6,835世帯
- 保育施設等の数：2所
- 小学校の数：3校
- 中学校の数：2校
- 一般診療所の数：4所

令和4年1月時点

お問い合わせ

●七ヶ浜町政策課まちづくり推進係

☎022-357-2117

〒985-8577

宮城県宮城郡七ヶ浜町東宮浜字丑谷辺5番地1



ホームページ

仙台近郊に位置する、 風光明媚な海のまち

七ヶ浜町は宮城県のほぼ中央、仙台市の東に位置し、北は松島湾、東と南は太平洋に面している、東北・北海道の市町村で最も小さな町です。美しい景観を数多く有し、気候も温暖。仙台市中心部から約20kmほどなので、通勤・通学にも快適な環境です。



〈暮蒲田浜〉夏は多くの海水浴客でにぎわいます。



〈多聞山〉松島四大観の1つ「偉観」と称される景観を一望できる多聞山。

🚗 生活交通情報

仙台市
との
距離感

- ・電車+バス：約50分（JR仙台駅～多賀城駅（仙石線）21分+多賀城駅バス停から町民バス「ぐるりんこ」を利用して、30分）
- ・車：仙台駅から約40分（国道45号線）

地域内の
移動手段

隣接する多賀城市・塩竈市の仙石線多賀城駅・下馬駅・本塩釜駅、東北本線国府多賀城駅から、七ヶ浜町に接続する路線バスがあります。生活上、自家用車の必要性は高い地域です。

＼こんな人におすすめ！／

海が好きな方

コミュニティを
大切にしたい方

穏やかな気候で
暮らしたい方

住まい

空き家情報

- 空家の情報を町ホームページ上にて紹介



■ 政策課 ☎ 022-357-2117

子育て

医療費助成

- 高校卒業の年度末までの児童の医療費を助成

■ 子ども未来課 ☎ 022-357-7454

出産支援

- 妊婦健診費用、産婦健診費用、新生児聴覚検査費用を助成

■ 子ども未来課 ☎ 022-357-7454

子育て支援

- 第3子以降の児童について小学校入学祝い金を支給

■ 子ども未来課 ☎ 022-357-7454

■ 子育て支援センター ☎ 022-362-7731

就学・教育支援

- 経済的理由により就学が困難な児童・生徒の保護者に対し、給食費等の就学費用の一部を支給

■ 教育総務課 ☎ 022-357-7440



りふちよう 利府町



■利府町暮らしのデータ

- 人口：35,869人
- 世帯数：14,086世帯
- 保育施設等の数：14所
- 小学校の数：6校
- 中学校の数：3校
- 病院の数：2院
- 一般診療所の数：15所

令和5年4月1日時点

お問い合わせ

●利府町経済産業部商工観光課シティセールス係

☎022-767-2120

〒981-0112

宮城県宮城郡利府町利府字新並松4番地



移住に関するページ



ホームページ

『家族の暮らしにちょうどいいまち』

利府町は、子育て支援が充実。18歳までの医療費助成や小中学生の運動着支給のほか、小・中・高・地域が連携した「志」教育など独自のサービスも多数。また、グランディ・21や加瀬沼公園などの自然豊かな公園、大型ショッピングモール、病院なども充実しています。楽天イーグルスの2軍本拠地としてスポーツも盛んで、「杜の都」仙台、「日本三景」松島、「港町」塩竈などに「気軽にふらっと」足を運べる好立地。宮城県の中央に位置しており他の市町村への通勤、通学にも便利。『家族の暮らしにちょうどいいまち』です。

さらに、起業・市民活動・交流の拠点となる「tsumiki」を中心に、ワクワクするまちづくりを積極的に進めています。



〈グランディ・21〉アスレチックや大きなすべり台は子どもに大人気。コンサートやスポーツイベントも多数開催



〈tsumiki〉おいしいパンや焼き菓子、かわいい雑貨が集まるマルシェも定期的に開催

🚗 生活交通情報

仙台市
との
距離感

- ・電車：約17分（JR仙台駅～利府駅（東北本線））
- ・車：仙台市役所から約40分（県道8号線（松島方面へ））、約30分（仙台宮城IC（東北自動車道）～利府塩釜IC（三陸自動車道））

地域内の
移動手段

- ・電車：東北本線、仙石線が通っており、町内には3つの駅がある
- ・バス：路線バスに加え、町民バスを運行
- ・車：町内には、利府塩釜IC・松島海岸IC・利府中IC（三陸自動車道）、利府しらかし台IC（仙台北部道路）の4つのICがあり、それぞれ町の中心部から最大で約15分

＼こんな人におすすめ！／

充実した子育て支援・
教育環境を望む方

適度な自然・買い物・
医療環境を望む方

暮らしやすさ+ワクワク感
の住環境を望む方



医療費助成

- 18歳まで助成。所得制限なし
- 子ども支援課 ☎022-767-2193

出産支援

- 妊婦健康診査受診を14回分助成多胎妊娠への追加助成。産婦健康診査受診を2回分、申請時聴覚検査受信を2回分助成。県外での里帰り出産にも対応
- 子ども家庭センター ☎022-356-6711

子育て支援

- 第3子以降の給食費の助成(3歳、4歳、5歳の園児) 保育所、幼稚園、認定こども園、認可外保育施設すべて対象で、所得制限なし
- 子ども支援課 ☎022-767-2196
- ベビーベットとベビーバスを無料で貸出
- 妊娠期から子育て期の方々の相談場所
- 子ども家庭課 ☎022-345-7503

就学・教育支援

- 小・中学校入学時に、運動着を無料で支給
- 教育総務課 ☎022-767-2179
- 「志教育」により、小・中・高校が連携し、町内児童・生徒の繋がりを深める「ブラザーシップ」や、地域が丸となって教育を支え合う「コミュニティシップ」を推進しています
- 生涯学習課 ☎022-767-2125



起業支援

- 利府町まち・ひと・しごと創造ステーション「tsumiki」で、起業セミナーや起業相談、チャレンジマーケット等を実施
- 「利府町創業支援事業計画」に基づく各種支援を実施
- 商工観光課 ☎022-767-2120

その他

結婚支援

- 各種婚活情報を広報するとともに、婚活イベントも実施予定
- 秘書政策課 ☎022-767-2115

地域おこし協力隊

現在、地域おこし協力隊が以下の活動に取り組んでいます

- 特産品「利府梨」の栽培技術を習得し、梨農家の一員として栽培から販売までを実践。SNSによる地域の魅力発信や地域づくりの支援活動も行います
- 農林水産課 ☎022-767-2191
- 町のにぎわい創出及び海業に係る協力隊を募集しています
- 商工観光課 ☎022-767-2120
- 秘書政策課 ☎022-767-2115

たいわちょう 大和町



■大和町暮らしのデータ

- 人口：28,015人
- 世帯数：12,322世帯
- 保育施設等の数：5所
- 小学校の数：6校
- 中学校の数：2校
- 病院の数：1院
- 一般診療所の数：9所

令和5年4月1日現在

お問い合わせ

●大和町まちづくり政策課まちづくり推進係

☎022-345-1115

〒981-3680

宮城県黒川郡大和町吉岡まほろば一丁目1番地の1 [移住に関するページ](#) [ホームページ](#)



豊かな自然と共生する みやぎの中核都市・大和

大和町は、宮城県のほぼ中央、仙台市に隣接し、町のシンボル七ツ森や船形山の自然や宮床伊達家などの歴史を持つ豊かな町です。また、町の工業団地には先端技術産業や自動車関連企業などが多数進出しており、宮城県黒川高等学校のほか、看護学群や事業構想学群という全国的にも珍しい学群を設置した公立宮城大学もあります。現在、町では「七ツ森の輝く緑 元気なくらしが広がる大和町～しあわせめぐるまち たいわ～」を基本理念にまちづくりを進めています。



〈町のシンボル七ツ森〉町を象徴する7つの山々



〈島田飴まつり〉毎年12月14日は、縁結びのお祭りで賑わいます

🚗 生活交通情報

仙台市
との
距離感

- ・電車+路線バス：約60分（仙台市営地下鉄南北線（20分）：仙台駅～泉中央駅+路線バス（40分）：泉中央駅～大和町バスターミナル）
- ・高速バス：約40分（仙台駅～大和町バスターミナル）
- ・車：約35分（仙台宮城IC～大和IC（東北自動車道））、約45分（国道4号）

地域内の
移動手段

- ・バス：路線バス、仙台・東京行き高速バスに加え、住民バス（1回乗車200円）を運行
- ・車：大和町役場から東北自動車道の大和ICまで車で約5分
- ・その他：デマンド型乗合タクシーを運行

＼こんな人におすすめ！／

仙台都市圏で
仕事したい方

あんしんして
子育てをしたい方

自然豊かな環境で
生活を楽みたい方

住まい

空き家情報

- 大和町空き家・空き店舗の情報をホームページで紹介
- まちづくり政策課 ☎022-345-1115

住宅取得等支援

- 子育て世帯等移住・定住応援事業：町内の対象地区への転入・転居者を対象に住宅取得やリフォーム費用を補助(最大150万円)
- 三世代同居応援事業：町内で新たに三世代同居を始める子育て世帯を対象に、引越費用やリフォーム費用を補助(最大50万円)
- まちづくり政策課 ☎022-345-1115

子育て

医療費助成

- 18歳までの入院・通院に係る医療費の自己負担額を助成(所得制限なし)
- 子ども家庭課 ☎022-345-7503

出産支援

- 第3子以降育児応援祝金：出生祝金(10万円)、入学祝金(5万円うち2万5千円は地元商品券)
- 子ども家庭課 ☎022-345-7503
- 妊婦健康診査費用の14回分を助成(多胎の場合、追加6回(最大20回))
- 健康推進課 ☎022-345-4857

子育て支援

- 出産祝い品贈呈事業：大和町でお誕生されたお子さんに絵本セットをプレゼント

- 健康推進課 ☎022-345-4857

- 児童支援センター：自由来館による遊び場の提供、親子のふれあいイベントの開催、子育てに関する相談や情報の提供
- 子育て情報誌「ぼっかぼか」による情報の発信
- 子ども家庭課 ☎022-345-7503

- 子育て支援住宅：中学生までのお子さんと一緒に暮らせる賃貸住宅を整備
- 都市建設課 ☎022-345-7502

就学・教育支援

- 高等学校等通学応援事業：大和町の自宅から高等学校等までの通学定期券購入費用の一部を助成(上限1万円/月)
- まちづくり政策課 ☎022-345-1115

仕事

起業支援

- 地域でがんばる事業者応援補助金：町の特産品となりうる商品開発や既存店舗のイメージアップのための改装、空き店舗等を利活用して新規創業等を行う事業者に対して費用の一部を補助
- 商工観光課 ☎022-345-1184

その他

結婚支援

- 黒川地区結婚相談所：黒川地区内にお住まいの方、お勤めの方、またそのご家族の方が対象(登録・利用無料)
- 総務課 ☎022-345-1112

おおさとちょう

大郷町



■大郷町暮らしのデータ

- 人口:7,687人
- 世帯数:2,921世帯
- 保育施設等の数:2所
- 小学校の数:1校
- 中学校の数:1校
- 一般診療所の数:1所

令和5年4月30日時点

お問い合わせ

●大郷町まちづくり政策課まちづくり推進係

☎022-359-5537

〒981-3592

宮城県黒川郡大郷町粕川字西長崎5番地の8



E-mail



ホームページ

未来を創り 育てるまち おおさと

大郷町は、仙台市の近郊にあり宮城県のほぼ中央に位置する、自然環境に恵まれた豊饒の地です。宮城県の中心に位置することから、仙台市はもちろんのこと、県内どこにも移動するのも便利です。気候は、温暖で積雪も少なく、住みよい空間が広がっています。大郷町は、恵まれた自然環境を生かしながら、心豊かで持続的に発展するまちづくりに取り組んでいます。



(築館公園からの眺め)季節の移り変わりを実感できる、自然豊かな環境。



(道の駅おおさと)朝採れ野菜や特産品などたくさんの商品がそろっています。

▶動画もチェック!



🚗 生活交通情報

仙台市
との
距離感

・車:約40分(県道9号~大和IC~泉IC(東北自動車道)~県道22号線)

地域内の
移動手段

- ・バス:住民バス(1回/最大300円)を運行
- ・車:東北自動車道の大和ICまで車で約15分
三陸自動車道の松島大郷ICまで車で約10分

＼こんな人におすすめ!／

マイホームを
持ちたい方

豊かな自然の中で
暮らしたい方

旅行が好きな方

空き家情報

- 空き地・空き家の情報をホームページ等で紹介



■まちづくり政策課 ☎022-359-5537

住宅取得支援

- 住宅取得支援事業補助金：町指定民間分譲地を取得し新築住宅を建築または建売住宅を購入した方で、配偶者との年齢の合計が90歳以下または18歳未満(高校生以下)の子どもを扶養している方を対象に補助(上限50万円)
- 若者・子育て世代定住促進住宅支援奨励金：新築住宅をを建築または建売住宅を購入した方で、配偶者との年齢の合計が90歳以下または15歳未満(中学生以下)の子どもを扶養している方の家屋及び土地の固定資産税相当額(上限25万円)を5年間補助(また、その間に扶養する子が誕生した場合その翌年度から更に5年間延長)
- 住宅ローン「フラット35」を利用する方で住宅取得支援事業補助金に該当する場合に借入金利を基準金利方5年間0.25%引き下げる

■まちづくり政策課 ☎022-359-5537

リフォーム支援

- 空き家を含めた住宅リフォーム費用の1/5を補助(上限10万円)
(※18歳未満(高校生以下)の扶養親族がいる方は上限30万円)
- 町外から移住される方が、空き家バンクに登録されている空き家等を購入、または賃借して実施したリフォーム費用の1/5を補助(上限50万円)

■まちづくり政策課 ☎022-359-5537



医療費助成

- すこやか子育て医療費助成として、0歳から18歳まで無料(その他、母子・父子家庭及び心身障害者に対する助成制度あり)
- 町民課 ☎022-359-3030

子育て支援

- 出産祝金として、第1子1万円、第2子2万円、第3子3万円、第4子以降5万円を支給
- 出産応援給付金として妊娠1回あたり5万円、子育て応援給付金として児童1人あたり5万円を支給
- 育児用品引換券を満1歳の誕生日まで月額3千円上限として支給
- 産後ケアとして日帰りによる育児のサポートを実施
- 町民課 ☎022-359-3030
- 学校給食費の全額助成による完全無償化を実施
- 教育委員会 ☎022-359-2552

おおひらむら

大衡村



■大衡村暮らしのデータ

- 人口: 5,631人
- 世帯数: 2,102世帯
- 保育施設等の数: 2所
- 小学校の数: 1校
- 中学校の数: 1校
- 一般診療所の数: 1所

令和5年4月1日時点

お問い合わせ

●企画財政課

☎022-341-8510

〒981-3692

宮城県黒川郡大衡村大衡字平林62



ホームページ

みんなで支え笑顔で暮らせる まちづくり

宮城県のほぼ中央に位置する大衡村は、四季折々に多彩な姿を見せる山々や「昭和万葉の森」、「達居森」に代表される豊かな自然環境に恵まれ、明治22年の村制施行以来、先人たちが脈々と築いてきた歴史を礎に、新たな時代を迎えようとしています。

近年では自動車関連産業を中心とする多くの企業進出が目ざましく、村の産業のさらなる飛躍が期待されています。



〈四季彩苑〉四季折々の草花を楽しめます。



〈わんぱくランド〉休日には多くの親子連れで大いに賑わいます。

🚗 生活交通情報

仙台市
との
距離感

バス: 約50分 (JR仙台駅～大衡村役場前 (高速バス 仙台大衡線))

車: 約50分 (JR仙台駅～大衡村役場)

地域内の
移動手段

デマンド型交通を運行しています。日常生活では、自家用車の必要性が高い地域です

＼こんな人におすすめ!／

子育て中の方

農業を始めたい方

マイホームを
持ちたい方

住まい

空き家情報

- 空き家等の情報をホームページ等で紹介



- 企画財政課 ☎022-341-8510

住宅取得支援

- 定住人口の増加を目指し、新規転入する若者世帯及び、新たに三世帯で同居をする世帯が取得する住宅に対し、最大150万円の補助金を交付

- 都市建設課 ☎022-341-8515

- 太陽光発電システム設置等に係る費用について補助金を交付

- 太陽光発電設備出力1kwあたり5万円(上限17.5万円)

- 定置用リチウムイオン電池設備購入及び工事費の1/10(上限10万円)

- HEMS(ホームエネルギー管理システム)設備購入及び工事費の1/5(上限2万円)

- 住民生活課 ☎022-341-8512

子育て

医療費助成

- 出生から18歳の年度末まで、入通院費の自己負担分を全額助成

- 住民生活課 ☎022-341-8512

出産支援

- 妊婦へ5万円の子育て支援券を交付し、タクシー利用料及び育児用品(紙おむつ・粉ミルク)の購入を助成

- 出産祝い金5万円を支給

- 健康福祉課 ☎022-345-0253

就学・教育支援

- 小学校、中学校入学時にそれぞれ3万円支給

- 健康福祉課 ☎022-345-0253

- 学校給食費無料

- 学校給食センター ☎022-345-5082

その他

結婚支援

- 黒川地区後継者対策推進協議会で結婚相談所、婚活イベントを開催

- 産業振興課 ☎022-341-8514

その他

- 村内に本社を置く企業が生産した自動車を購入した方に対し、補助金を1台当たり最大5万円交付

- 産業振興課 ☎022-341-8514

- クリーンエネルギーカーを購入された方に対して1台当たり補助金を交付

- 水素自動車…30万円

- 電気自動車…6万円

- プラグインハイブリット…5万円

- 電気式ミニカー…3万円

- 住民生活課 ☎022-341-8512